

CardioHealth Station

西尾脳神経外科様 (福岡県遠賀郡)

「ストップ！脳卒中」を実現していくために、
動脈硬化の早期発見と生活習慣改善の
モチベーションアップに活用しています。

院長 西尾 暢晃 先生

脳神経外科の専門病院として18年前に開業された西尾脳神経外科。院長の西尾先生は「ストップ！脳卒中」をスローガンに、地域住民の脳血管障害を未然に防ぐ診療活動に尽力されています。そのために大切なのは、患者さんの動脈硬化の程度をいかに簡便かつ正確に把握するかということ。そこで、脳神経外科医の勉強会で勧められて「CardioHealth Station」を2013年11月に導入。脳卒中の発症を食い止めるための心強い片腕になっています。

脳血管障害は生活習慣病のひとつでもあるので、患者さんの治療に対するモチベーションを上げていくことが予防の最も重要なファクターになります。したがって、生活習慣を改善する必要性を認識してもらうために、「CardioHealth Station」によるリスク判定レポートを患者さんに手渡して、治療意欲を高める説得材料にできることは大きな意味があるとおっしゃいます。地域の基幹病院やクリニックとも連携しながら、脳血管障害の予防に全力で取り組んでいる西尾先生。これからも脳卒中をストップさせるために「CardioHealth Station」を大いに役立てていきたいと考えています。



西尾脳神経外科

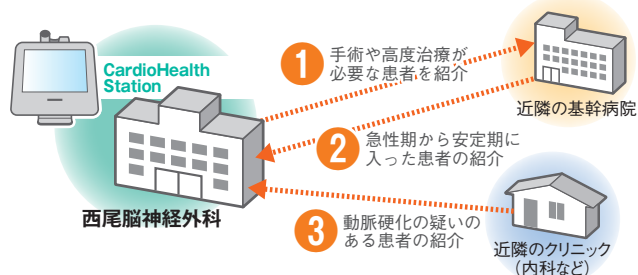
遠賀郡

福岡県

超音波診断装置
導入事例

Vol.04

西尾脳神経外科では、脳血管障害の治療および
予防のために、近隣の病院・クリニックとの医療連携を進めている。



西尾脳神経外科 福岡県遠賀郡遠賀町今古賀598-1



遠賀郡で唯一の脳神経外科専門病院としてデイケアも併設。脳疾患、脳血管障害、頭部外傷などのプライマリーケアを中心に、地域の患者さんの脳血管障害の予防、リハビリテーションに力を注いでいます。

- 開業:1996年
- 院長:西尾暢晃 先生
- 診療科目:脳神経外科
- 職員数:医師1名、看護師2名、臨床検査技師1名、理学療法士1名、薬剤師1名、事務員2名



CardioHealth Station

超音波診断装置 GM-72P00A
医療機器認証番号 223ABBZX00097000
特定保守管理医療機器

導入の決め手

脳神経外科の超音波診断装置には、頸部専用タイプが重宝と考えました

西尾脳神経外科では、従来よりMRIを使って動脈硬化の評価を行っていました。しかし、MRIでは血管の内腔は見えても血管内壁の厚さまでは把握できないので、超音波診断の必要性も考えていましたが、脳外科の専門病院としては、汎用のエコー診断装置よりも頸部専用型があればほしいとお考えでした。そんな折、同じ大学出身の脳神経外科医が集まる勉強会で、すでに「CardioHealth Station」を使っている先生から勧められ、早速デモンストレーションを依頼。操作する人の

技量に左右されることなく、精度の高いIMT測定データを得られることがわかり導入を決めました。「頸部エコー検査が簡単にできるようになったことで、動脈硬化の評価も容易になりました。そこで、1人でも多くの患者さんのために『CardioHealth Station』を活用していきたいと考え、『ストップ!脳卒中』を病院のスローガンに掲げることにしました」と西尾院長。今後は通院される患者さんには年に1~2回検査を受けてもらい、脳卒中予防の新戦力として役立てていきたいと語っていただきました。



「CardioHealth Station」を操作する西尾院長(写真上)。スタッフ全員が使えるようにしているが、現在は専任の臨床検査技師が検査を行っています。

導入のメリット

患者さんに頸部エコー検査を勧め、判定レポートを手渡すことが、治療意欲の向上につながります

脳血管障害の予防には頸動脈検査がいかに有効かを熟知している同病院のスタッフは、「CardioHealth Station」を導入して以降、「気軽に頸部エコー検査ができるので受けてみませんか?」と患者さんにお勧めするようになりました。

また、院内に貼ってあるポスターを見て、「私も検査を受けたい」と、自分から血管の状態を知りたいという患者さんも増えています。「画像や数値でわかりやすくまとめた測定結果・リスク判定レポートをお渡しすることで、生活習慣の

改善が必要な患者さんに緊張感を持ってもらい、治療に対するモチベーションを高められるようになりました。それが『CardioHealth Station』導入のいちばんの効果ですね」と、西尾院長は語ります。患者さんとじっくり向き合い、わかりやすい言葉で説明してくれる専門病院として、地域住民から大きな信頼を集めている西尾脳神経外科。「ストップ!脳卒中」を実現していくために、「CardioHealth Station」の活用機会がますます広がっていくことでしょう。

取材日:2013年3月



医療法人 西尾脳神経外科 院内に貼られているポスターを見て、頸部エコー検査を希望する患者さんも増えています。

※1: IMTとは、Intima Media Thicknessの略で、動脈の内中膜複合体厚を意味する。IMTの肥厚は、心筋梗塞や脳卒中の発症・再発率と相関を示すことから近年心血管イベントの予測因子として高く評価されている。

商品情報を載せたホームページです。ぜひご覧ください。

<http://panasonic.biz/healthcare/chs>



パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

- 省エネを徹底的に追求した製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO2排出量削減を目指します。
- 新しい資源の使用量を減らし、使用済みの製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。

詳しくはホームページで
<http://panasonic.co.jp/eco>

お問い合わせ先

パナソニックヘルスケア株式会社
お客様ご相談センター

フリーダイヤル



0120-878-211

365日
受付9時~20時

ご相談窓口における
個人情報の取り扱いについて

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社(以下「当社」)は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしておりますので、ご了承ください。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提示いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お問い合わせは…

パナソニックヘルスケア株式会社
マーケティング本部

〒105-8433
東京都港区西新橋2丁目38番5号西新橋MFビル

このカタログの記載内容は
2013年3月現在のものです。

GM-JJIE05GG1